

アート・音楽・人まみれ



ナカノシマ大学2026年8月講座

街に風を吹かせた人の話が聞きたい

アメ村、そして心斎橋



左／心斎橋[TANK酒場]にて講師の古谷さん
右上／アメ村[TANK GALLERY]時代の古谷さん
(Meets Regional1998年4月号より・写真バンリ)
右下／くつろいだ空間でアーティストの作品に触れられる[Digmeout Art & Diner]は心斎橋の名所だった

8/19 (水) 18:00~19:40 (17:30開場)

会場 **芝川ビル4階モダンテラス** (中央区伏見町3-3-3 / 地下鉄淀屋橋駅11号出口徒歩1分)

受講料 **2,500円** (大学生以下1,500円) ※学生証を提示 定員 **80名**

講師 **古谷高治** (心斎橋[TANK酒場] 店主)

主催 ナカノシマ大学事務局(株式会社140B)

協力 芝川ビル

アメ村と心斎橋、「人が何かおもしろいことをやる街」のDNAを体現する人

古谷高治さんがアメ村に[TANK GALLERY]を開いたのは、関空が開港した1994年。70年代から続くクセの強い人たちの店に交じって22歳の店主が開いたカフェは、同世代の若者にも古株のメンバーにも愛される「居場所」になり、多様なアーティストの「たまり場」になっていきました。「古ちゃん」がいると安心するし、新しい刺激がもらえる……彼がつないだ人の縁の多彩さは、「お金に換算できない大阪の街の魅力」です。

[TANK GALLERY]から30年以上経過しても全く変わらない古谷さんの「風通しの良さ」を感じに、この日だけは[TANK酒場]でなく芝川ビルにお越しください。

〈講師からのメッセージ〉

古谷さんは何をやっている方ですか?とよく聞かれます。「飲食店のマスターです」と自己紹介をします。アートや音楽のイベントをやったり、DJをしたり、雑誌で連載もしたりとご縁のあるところでやることはすべてやりたいと思うよけりなマスターです。

音楽とお酒を愛し、街場で商売を始めて30数年、今回の講座では自分の話はサラッと済ませて、マスターらしく対話を中心とした回にしたいと思っています。なんでも聞いてください! 乾杯しましょう!

ふるたに・たかはる 1994年にアメ村にてギャラリーカフェ[TANK GALLERY]をスタート。2002年~19年、FM802のアートプロジェクト[digmeout]のカフェマスター、2021年に心斎橋PARCO地下2階 心斎橋ネオン食堂街の真ん中にあるDJバー[TANK酒場/喫茶]のマスターをはじめ。JAZZやDISCOなどCROSSOVERを得意とするDJでもある。心斎橋歴30数年。

※当日は会場で、古谷さん選んだお酒とソフトドリンク、グッズを販売します。お楽しみに!



講師の古谷高治さん

→受講申込は、こちらのQRコードからナカノシマ大学のWEBで受付します。

※次回は9月12日(土)午後予定……「実践的!出版講座 大阪は面白い本が作れる」
講師=北尾修一(編集者・百万年書房代表)

